

File 8 岩本町



10月の池坊北陸三県連合花展
に出品した山下さんの作品

岩本町の公民館で月2回、生け花教室を開いています。思い起こせば、小さい頃から野花を摘んできて家の周りに植えていました。生け花の稽古には20歳前から通っていました。幼少期の体験が私の生け花の原点で、好きな事だからずっと続けてこられたのだと思います。先日出展した花展の作品でも家の近くにある草木を生けました。お花は一輪あるだけで季節の移ろいを感じたり、変化を楽しんだり、ほっとした気持ちになるのがいいところだと思います。岩本町の教室は40年近く続けています。生け花と聞くと、一見難しそうなイメージがあるかもしれませんが、教室は上達を目標にする

いうよりも、談笑を楽しみながら和やかに行われています。ちょっとしたコミュニケーションの場になっていいなと思います。教室で生けた作品は各々持ち帰り、家族で過ごす居間やお客さまをお迎えする玄関など思い思いの場所に飾ってくれています。

迎えるといえば、岩本町には岩根宮という由緒ある神社があるの



公民館で開催している生け花教室の様子。「今日のお花素敵ね」「その取り合わせいいね」といった言葉をきっかけにして会話が生まれています。



町でお花の先生・神社の清掃をする

やました す み こ
山下 寿美子さん

で、県内外から参拝客が訪れます。私は今年、神社のお世話をする係りに就きましたので、お客さまをお迎えするためにも小まめに掃除しています。クモの巣をとったり雑草をむしったり大変ですが、新しい元号になった年に神社のお世話をさせてもらうのは幸せなことだと思います。同様に、町の入り口でもある天狗橋の石碑周りの草むしりも年に数回しています。

いつも思うことは、人のため地域のために出来ることをしたいということです。体が動く限り、少しでも何かお手伝いができればいいなと思います。

File 7 大浜町



平成22年に植樹された根上中学校の学校林は、生徒たちの協力もあり、約9年経った今も順調に成長しています。

根上地区の海岸沿いには、先人たちが長い年月をかけて育ててきた松の木が立ち並ぶ松林があります。この松林は防風林として町を守ってくれていたのですが、松くい虫の被害によって多くの松の木は枯れてしまいました。私は先人から受け継がれてきた松林を守りたいという思いから、根上森林連合会の一員として松林の再生と保全に取り組んできました。



枯れ落ちた松の枝葉は、清掃活動の時に一か所に集めます。集めた枝葉はたい肥として活用され、赤井にんじんなどの農作物の養分になっています。

枯れてしまった松林の再生活動には連合会が中心となって取り組んできました。枯れた松の木の処分からはじまり、その後も、新しい松の苗を植える場所の整地や植えた苗の管理などの作業を行ってきました。

海岸沿いの松林は範囲が広いので、日頃の松林の保全活動には地域全体で取り組んでいます。定期的に地元住民や企業、団体など多くの方々に協力していただき、枯れ落ちた松の枝葉集めや雑草むしりを行っています。毎回多くの方々に参加していただいております。おかげさまで松林は徐々にきれいに保たれてきました。

平成22年に「能美の松原再生プ



松林の保全活動をする

うえむら しん じ ろ
上村 真吾さん

ロジェクト」の一環で、根上中学校の生徒たちとともに大浜町にクロマツの苗を植えました。苗を植えた区画は、根上中学校の学校林として管理し、連合会の会員の指導のもと、現在でも生徒たちが清掃活動を行ってくれています。

私自身、元氣なうちは松林の保全活動は今後も続けていきたいです。また、地域の子どもたちが松林の大切さを学ぶことができる機会も作っていきたいです。そして将来的には、1人でも多くの子どもたちにこの活動を受け継いでもらいたいと思っています。